



# 檜邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」  
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

檜邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立檜邑小学校  
第7号  
令和6年5月21日  
校長 山本 信子 発行

## クリーン作戦 ~ご協力ありがとうございました~



5月9日(木)1・2校時に、全校でクリーン作戦を行いました。働くことの尊さや喜びを味わうこと、地域の一員として役割の自覚と郷土を愛する気持ちの高揚をねらいとしています。なかよし班に分かれて、檜東は長森橋~二川橋、檜西は三坂方面のごみを拾いました。空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻やビニール袋等さまざまな種類のごみが落ちており、どちらの班も協力してたくさんのごみを拾うことができました。

今回のクリーン作戦には、地域の方、保護者の方が6名も参加してくださいました。一緒にごみ拾いをしながら、地域の方と言葉を交わす様子を見て、心がほっこりしました。お忙しい中、一緒に参加して下さった皆様、大変ありがとうございました。

学校の周りだけではなく、自分たちが通う地域がきれいになったこと、働いて清々しい気持ちになったこと、地域の方や保護者の方と一緒にできて嬉しかったことは、子どもたちにとってとても良い経験となりました。



## Let's enjoy English! ~全校英語にチャレンジ~

昨年度に続き、今年度も全校児童と一緒に学ぶ英語の授業にチャレンジしています。今年度から、檜邑小学校のALTとして来てくださっているREDWINE (レッドワイン) 先生。各学級での授業に加え、全校での授業にも尽力してくださっています。

今年度第1回目の全校英語を5月14日(火)に多目的ホールで行いました。外国の絵本(もちろん英語で書かれています)を読みながら、言葉の練習をしたり、想像を膨らませたりする楽しい授業でした。身体を動かすシーンもあって、心を開放し、楽しんでいる様子が伝わってきました。今年度も5回の全校英語を行う予定です。各学年での学習も大切ですが、異学年で行う学習も大切です。『檜邑だからこそできる!』ことに、これからもチャレンジしていきます。





## 令和6年度 第1回 KASHIMURA共学講座 開催!



5月15日(水)13時55分～14時40分に檜邑小学校理科室にて、今年度1回目のKASHIMURA共学講座を開催しました。この講座は、昨年度の「KASHIMURA未来会議」で出された意見を受けて、子どもと大人と一緒に学び楽しんでもらおうと昨年度3学期から企画しています。『共に学ぶって楽しい!』をテーマに今年度は月に1回のペースで開講します。

1回目の5月15日(水)は、三ツ先生を特別講師としてお迎えし、「つくってあそぼう!べっこうあめ!」を開催しました。白衣を身にまどわれた三ツ先生の姿に会場から大拍手!マッチを擦ったり、アルコールランプに火をつけたりと初めての経験もすることができた子どもたちです。その横で温かく、そして、時には手を添えてサポートしてくださる大人の方がおられたので、安心して、べっこうあめ作りを楽しむことができました。各グループから聞こえる歓声とべっこうあめの甘い匂い、そして、合計21名の大人と子どもが一体となった楽しい雰囲気の中の45分間。第1回KASHIMURA共学講座は、大成功でした。参加した子どもたちからは、「4個も作れて超嬉しい!」「美味しかったからまた家で作るんで。」等の声。参加して下さった地域の方からは、「楽しかったわあ。またお願いします。」等の声。大人と子どもが共に学ぶ素敵な時間を過ごせたことを心より嬉しく思います。お忙しい中講師を務めてくださった三ツ先生、大変ありがとうございました。

第2回KASHIMURA共学講座は、6月25日(火)13時55分～14時40分、『檜邑にまつわる昔話 他』を予定しています。お二人の語りべの方が講師を務めてくださいます。ご都合がつかれましたら、ぜひ、お越しください。

### 地域の方に支えられて… ～応援に感謝!いつもありがとうございます～

「たくさん種があって、芽を出しているから、学校の花壇に植えさせてもらえたらありがたいです。」と、地域にお住まいの松本様からお声かけをいただきました。こちらの方がありがたいです。花壇を整備して下さって、今後苗を植えてくださいます。「草取りをしていると、子どもたちが声をかけてくれて嬉しかったですよ。」と話していただきました。子どもたちにとって、なんと素敵な環境でしょう。心から感謝いたします。



地域にお住まいの永田様よりお花をいただきました。玄関に飾っています。お花に迎えられて校舎に入る子どもたち。素晴らしい環境です。地域の方が応援して下さるから、子どもたちも教職員も頑張ることができます。いつもありがとうございます。

